

# 畜産農家の元気だより

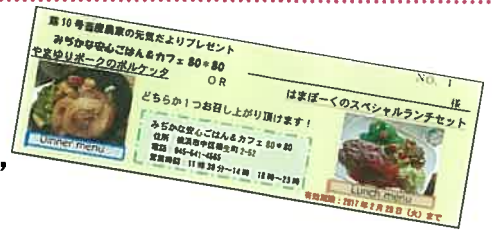
第10号

県内の畜産農家がんばっている姿や安全・安心でおいしい畜産物を生産している状況・販売情報など「畜産農家の元気だより」で消費者の皆さまに提供してまいります。  
安全・安心でおいしい県内の畜産物をぜひご賞味ください。



## みちかな安心ごはん&カフェ 80\*80の お食事券プレゼント

“やまゆりポークのポルケッタ”or はまぼーくのスペシャルランチセット  
どちらか1つお店にて食べられます!!



今回は、地産池消と原材料にこだわっている横浜関内のレストラン「みちかな安心ごはん&カフェ 80\*80」を紹介いたします。そして、なんとお店で利用できるお食事券をプレゼントしちゃいます!

横浜から80キロ圏内の食材を80%以上使用することをコンセプトとし、大越シェフ自ら生産者のもとに出向いて納得のいく食材を仕入れ、素材の味を活かした美味しい料理を味わうことができます。その食材の中で神奈川県のお肉は「やまゆりポーク」、「はまぼーく」、「ちがさき牛」を使用しています。今回は、「やまゆりポークのポルケッタ」または「はまぼーくのスペシャルランチセット」のどちらか1つを食べられるお食事券をプレゼント致します。



【食材を活かす料理に情熱を注ぐ大越シェフ(右)】

「やまゆりポークのポルケッタ」は、やまゆりポークのバラ肉を、塩とハーブで味付けし、オーブンで焼き上げたディナーメニュー人気No.1の看板メニューです。脂身の美味しさが味わえるバラ肉を使用することで、やまゆりポーク本来のマイルドな風味を堪能できます。プレートには、季節の野菜に彩られ、見た目も大変綺麗。友達や家族とお酒を飲みながら食べるのにお勧めです。

「はまぼーくのスペシャルランチセット」は、通常のランチメニューにはない今回の企画のためだけに用意していただいたスペシャルメニューで、厚めにスライスしたはまぼーくのロース肉に、横浜で誕生した「清水屋ケチャップ」を絡めて味付けした「はまぼーくのポークチャップ」がメインとなっています。有機トマトのみを使用している清水屋ケチャップの酸味とはまぼーくの甘味が絡み合い、相性はバッチリ!これにご飯やドリンク、デザートまで付くという大変豪華なランチメニューとなっています。



【はまぼーくのスペシャルランチセット】

「やまゆりポーク」は県内指定生産農場の厳選された豚肉で、大麦を豊富に含む指定配合飼料で脂肪の質を高め、また赤身が柔らかく豊かな風味の豚肉です。  
「はまぼーく」は横浜市内の生産者が食品循環資源を活用して育てた、環境にやさしい豚肉です。やわらかくて上品な味わいなので、全ての料理に合います。



各2,000円相当のお食事券を抽選で10名様にプレゼントします。

### ★応募方法

ハガキまたはメールにて郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、ご希望の商品を明記の上、本誌への感想をお寄せください。当選発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

### ★あて先

〒259-1205 平塚市土屋1275-1

JAかながわ畜産事業センター「畜産農家の元気だより プレゼント」係

zz\_kn\_iki-iki.genki@zennoh.or.jp

締切 2016年11月30日(水)当日消印有効

### みちかな安心ごはん&カフェ 80\*80

住所：横浜市中区相生町 2-52

電話：045-641-4665

Lunch 11:30~14:00

Dinner 18:00~23:00

※応募の際にお預かりした個人情報は、個人情報保護法に基づき厳重に管理し、賞品発送以外には使用しません。



# 知っていますか？

## 乳牛もウォーターベッドで寝るんです

最近、寝心地の良さで注目されている、ウォーターベッド。実は、乳牛のベッドとして利用している農家さんもいるんです！乳牛は、大きいからだを前あしと後ろあしで支えています、からだが大きすぎて、座ること・立つことが一苦勞。無理して立ったり座ったりしているうちに、あしを擦らせて痛めてしまうこともしばしば・・・そんな乳牛に日々を快適に過ごしてもらうため、ウォーターベッドを使用している酪農家さんに話を伺ってきました！

利用し始めたきっかけは「初めて子を産む牛や、お産をする牛など、より立つこと・座ることに気を配らなければならない牛を、快適に過ごさせてあげたいと思ったから」とのこと。その際に3～4枚ウォーターベッドを導入し、牛がからだを痛めることもなく快適に過ごしているのを見て、少しずつ枚数を増やして現在は20枚ほど牛舎に取り付けられています。実際にウォーターベッドの上に乗ってみると、足元がとてもフワフワになり気持ちよいのですが、意外とバランスは取りやすく、牛も苦勞なく立ったり座ったりと動いていました。このバランスの取りやすさは、ウォーターベッドが2重構造になっていることによるもので、牛の前方（あたま・前あし）部分と、後方（後ろあし）部分ではベッドが区切られており、この区切りのおかげで牛はバランスを崩さず立っていることができます。座るときもバランスを保てるので、水のクッションに支えられながら飛節を保護して座ることができます。また、ベッドは少し膨らんだ形状になっているため、尿などの水分を外側に流れおとし、屈曲の動きをすることで残っている液分も早くに乾燥させることが可能だそうです。

農家さんは「水の浮き上がりの効果で、飛節への圧が低減し、損傷や摩擦によるこすれも少なくなった」と、ウォーターベッドの効果を実感していました。

牛に快適に過ごしてもらうため、こういった取り組みを実施している農家さんもいるんですね！



前方（ウシの頭・前脚）

後方（うしろ脚）



【上から見るとこのようになっています】

### 皆様からのお便り紹介コーナー(\*^▽^\*)

第9号の「畜産農家の元気だより」にたくさんの方からご応募をいただきありがとうございました。ここで本誌への感想の一部を紹介しつゝ、これからも皆様からの声をお待ちしています。

- ・新鮮なものを使った加工品は、どれもおいしそうで素材の良さを活かしたものを作られている方々に感謝したいです。（藤沢市、Nさん）
- ・やはり地場の安心な情報が私たちにはとても役に立っています。（平塚市、Oさん）
- ・商品がとても愛情を込めて作られている事が良くわかって良いですね。（東京都、Nさん）
- ・生産者の方のこだわりがたくさん詰まった商品はどれも美味しそうで嬉しくなります。（川崎市、Kさん）
- ・地元でこんなにも味にこだわって新鮮な材料で作っているのを知り、職人さんの心意気が感じられプライドを持って商品を生み出している姿に深く感銘を覚えました。（小田原市、Kさん）